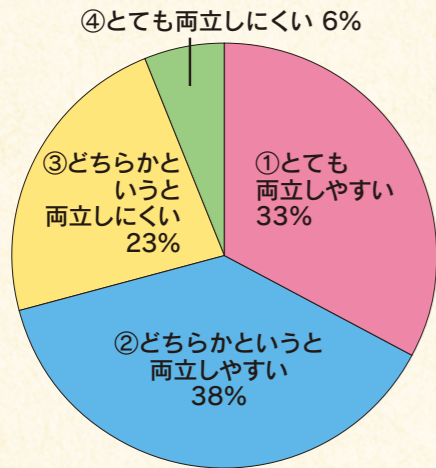


子育てしながら働くパパ・ママの生の声を聞きました！

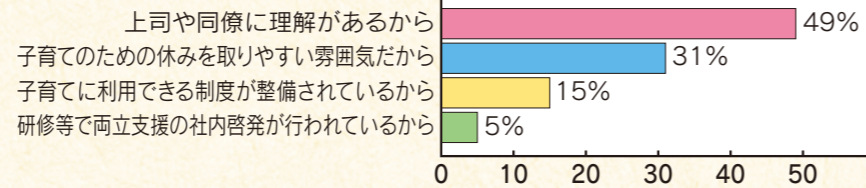
2016年7月30日(土)・31日(日)の2日間、
秋田県立武道館で開催された「子育て応援団すこやかあきた2016」で
仕事と子育ての両立に関するアンケートを実施しました。



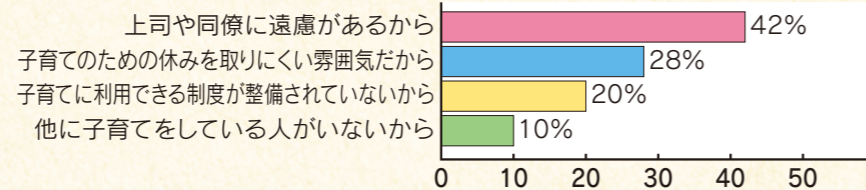
Q1 あなたの勤務先は、仕事と子育ての両立がしやすい環境にありますか。



①、②に○をつけた主な理由



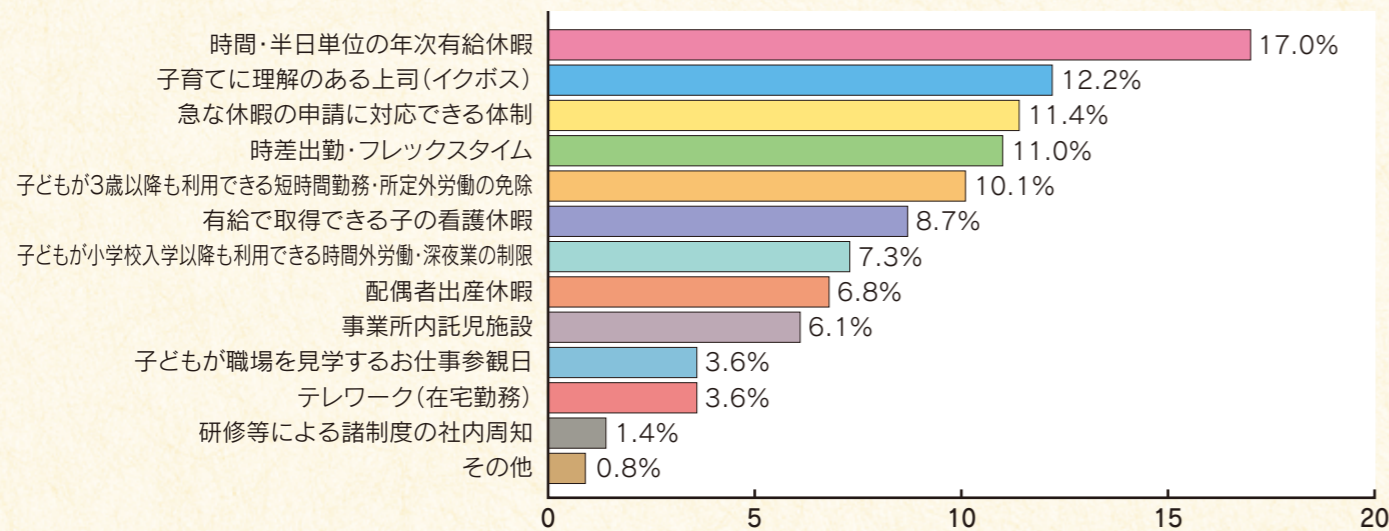
③、④に○をつけた主な理由



Q2 働きながら子育てをすることをどう思いますか。(自由記載・要約)

- 職場や社会の理解・協力がほしい
- 家族や周囲の協力がないと難しい
- 時間を有効に使えるようになった
- 子どもが寂しくないか心配になるががんばる親の姿を見てほしい
- 制度などの支援や整備が必要
- 父親の子育てへの参加が不可欠
- 生活にメリハリがついて良い
- 周りの理解を当たり前と思わず感謝の気持ちがないとだめ

Q3 働きながら子育てをするために、勤務先であれば良いと思うものは何ですか。(複数回答)



もうひと押し！

制度整備のほか、コミュニケーションによる職場の理解を深め、安心して働きやすい職場環境づくりに取り組みましょう。

職場があと押し！ パパの19時スイッチ。

い く じ



支えよう！パパの仕事と子育ての両立

子育てしやすいように職場環境を整えることで、従業員のやる気創出や業務の効率アップが期待できます。

こうした取り組みの積み重ねが少子化克服への一歩につながります。

子どもは社会の宝。

仕事と子育てを両立しやすい環境を社内全体でつくっていきましょう。



「パパも子育て」に取り組んでいる企業をご紹介します。

能代電設工業株式会社

業種:建設業 従業員数:70名 <http://noden.jp/>

パートナー制の休暇フォローで家族の時間づくりを奨励



能代電設工業株式会社は、公共施設や産業プラントの工事、保守点検を中心に事業を展開しています。従業員の半数以上が20~40代の子育て世代。同社では、休めるときにはしっかりと休んで家族の時間を大切にと呼びかけ、2人1組のパートナー制のシフトを組んで仕事を共有分担し、十分な休暇取得をサポートしています。

従業員から

子育て世代の先輩も多く、出産の立ち会いや子どもの通院、長期出張の後に家族とゆっくり過ごすための休暇など気兼ねなく取得することができます。家族と過ごす休暇が一番の充電期間になりますね。



工事課 三浦さん



工事課 鈴木さん

職場から

仕事と家庭を両立させることが、安全第一の厳しい業務を支える基盤。家族を大切にしている従業員は、自然に仕事の責任感も増し、効率も上がってどんどん頼れる人材になっていきます。将来が楽しみです。



取締役 山田さん

効果アリ!

- ・業務の共有分担で作業の効率化
- ・家族の支えで仕事への責任感、意気込みを醸成

株式会社むつみワールド

業種:建設・不動産業 従業員数:50名 <http://www.mutumi-w.co.jp/>

「むつみ合う社風を創る」部署を越えた委員会の取り組み



株式会社むつみワールドは、住宅建築、宅地開発、不動産、賃貸物件の流通管理など事業を幅広く展開。従業員は一番の財産であり、お互いを尊重し家庭も大切に社風を守っています。さらに3年前から従業員が部署の垣根を越えて課題に取り組む「共育」、「感動創造」、「地域整備」の3つの委員会を立ち上げました。従業員の家族交流事業もその一環で、家庭や子育てにも配慮し、カバーし合える職場の空気を醸成。離職率の低減にも大きな効果をもたらしています。

従業員から

長男の出産を機に育休を取ることを上司に相談。快く承認してもらい、復帰後も周囲の助けを借りて、時短勤務で働いています。育児の大変さを実感し、職場の男性従業員の育児参加を全力応援しています。



住宅事業部 伊藤さん



住宅事業部課長 工藤さん

職場から

委員会活動を通じて、幅広いチームワークや新しい可能性が発見できました。職場も明るくなり、業界共通の課題である離職率の歯止めにもなっています。仕事と子育ての両立も、自分たちの問題として取り組んでおり、これからの展開も楽しみです。



代表取締役 佐々木さん

効果アリ!

- ・会社と従業員の家族をまじえた交流でモチベーションアップ
- ・ずっと満足して働ける環境づくりで離職率も低減

株式会社アイネックス

業種:卸売・小売業 従業員数:75名 <http://www.inecx.co.jp>

業務共有化で誕生月休暇取得率はほぼ100%



株式会社アイネックスは、オフィス・IT機器の販売・システム開発、教育支援などの総合的なオフィス環境を提案する企業です。

意欲的な事業展開を進める一方、平成27年には職場環境

や従業員のモチベーションの向上を目指す「アイネクスト委員会」を設置。この委員会からの提言を受け導入されたのが有給休暇の取得を促す「誕生月休暇」制度です。各部署のチーム内での業務の共有化も、休暇取得率向上の鍵となりました。

従業員から

【加賀谷さん】誕生月休暇は、多くの子育て世代の従業員が、親子の時間として活用しています。



総務部長 加賀谷さん



業務部 高山さん

職場から

誕生月休暇は従業員にも好評で、取得率はほぼ100%。職場のチームワークや業務効率の向上など、多くの相乗効果を得ています。この成果はお客さまへの提案にも反映させていきたいですね。



第一事業部リーダー・アイネクスト委員会 大野さん

効果アリ!

- ・チームワーク向上による仕事の効率化
- ・家庭も仕事も前向きに！従業員のやる気アップ！

株式会社寒風

業種:建設業 従業員数:60名 <http://www.kanpu.co.jp/honsha/>

30分単位の時間休と業務共有化で子育て支援



株式会社寒風は、皇居や首相官邸などにも使われている「男鹿石(寒風石)」を中心とした石材の採石、加工、土木、造園施工から墓石・仏壇販売まで幅広く手がけています。地場産の資源と人材を貴重

な資産としている同社では、従業員が子どもの学校行事や地域活動に参加することを積極的に奨励。平成12年から子育て世代が気兼ねなく子どもの行事などに参加できるよう30分単位の時間休を導入。それとともに業務の共有化をすすめています。

従業員から

時間休と業務の共有化で、授業参観やPTAのほかにスポ少の当番など、ちょっと出たいというときも気兼ねなくカバーを頼むことができます。学校や地域行事に積極的に参加することでコミュニケーションも活発になり、仕事にも効果が期待できると思います。これから子どもを育てる若い従業員も上手に利用してもらい、長く働ける職場にしていきたいですね。



秋田営業所所長 佐藤さん

職場から

従業員の多くが地元在住で、それぞれの学校行事や地域活動への参加をすすめることも、地元企業としては重要なことと考えています。雇用を確保し、若い世代も地元で定着して長く働ける職場環境を整えていくことが私たちにできる地域貢献のひとつといえます。これからも、企業ぐるみで地域と協調し、よりよい事業展開につなげていきたいですね。



常務取締役 鈴木さん

効果アリ!

- ・業務の共有化でチームワークの向上
- ・仕事と子育ての両立、地域活動で広がるコミュニケーション

株式会社シグマソリューションズ

業種:情報通信業 従業員数:180名 <http://www.sigma-sol.co.jp/>

自分で選ぶノー残業デー！定時退社の働き方を工夫



株式会社シグマソリューションズは、医療系ITの先進企業です。仕事と家庭の両立支援にも10年以上前から取り組んでおり、短時間勤務の活用や、子どもの行事などで休みやすい体制は従業員にも

すっかり定着しています。ただ、毎週水曜のノー残業デーは部署によっては定時退社が難しいことがあり、今年になって制度を改善。仕事の状況に応じてほかの曜日を従業員個々人が宣言する試みで、もっと効率よく仕事を切り上げリフレッシュを！と呼びかけています。

従業員から

子育て世代を対象とした休暇を活用し、育児にも意識して関わってきました。特にノー残業デーは、子どもたちが一緒に遊ぼうと楽しみにしているので、仕事の効率も上がりますね。



サポート&サービスセンター 秋田センター 秋田第3チームリーダー 石野さん



システム開発部開発1課 鎌田さん

職場から

各自がノー残業デーを設定することは残業の習慣化に歯止めをかけ、定時退社できる働き方を考える試みです。仕事も家庭も充実させ、さらにポジティブな働き方や新しいアイデアが生まれることに期待しています。



人事企画部部長 田牧さん

効果アリ!

- ・仕事も家庭も充実し、やる気アップ！
- ・残業の習慣化に歯止め

サクセス株式会社

業種:医療・福祉 従業員数:70名 <http://kaigo-success.jp/>

柔軟な勤務体系で従業員も利用者も笑顔



サクセス株式会社は、「ショートステイのぞみ」など八郎潟町に3施設、五城目町に年内開設予定の1施設を含めて134床でショートステイ(短期入所型生活介護)事業を展開しています。入所者が「普通に暮らすことができる幸せ」の提供を目標に、従業員が納得して働ける職場環境づくりに取り組んでいます。シフトや休暇取得時に1人1人の希望を最大限に取り入れた柔軟な勤務体系を確立したことで従業員の笑顔も増え、入所者にも喜ばれています。

従業員から

それぞれの都合に合わせて週休を申請し、勤務シフトに組み入れることができるので、娘の高校の入学式など、大切な思い出づくりに役立てています。そのフォローもお互いさまなので、職場の雰囲気も明るいですね。



ショートステイのぞみ新館 介護福祉士 富樫さん

職場から

希望のワークスタイルを尊重して多様な人材を確保し、残業ゼロの勤務体制としています。介護サービスを通じて、今後も仕事と子育てが両立できる雇用の場を増やし、地域にも貢献していきたいですね。



常務取締役施設長 工藤さん

効果アリ!

- ・希望勤務時間取得の推奨で仕事と子育てを両立
- ・多様な人材確保でサービスも充実